



ひと、暮らし、みらいのために

宮城労働局

Miyagi Labour Bureau

<https://site.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/>

Press Release

報道関係者 各位

令和6年3月19日
宮城労働局職業安定部職業安定課
課長 齋和彦
主任地方職業安定監察官 伊藤雅聡
電話 022(299)8061

仙台市との「戦略的ダイバーシティの推進に関する連携協定」の締結について

仙台市と宮城労働局（仙台公共職業安定所）は、相互の連携を密にし、多様な人材が活躍できる環境づくりと、地域企業の人材確保・定着の推進強化を図るため連携協定を締結することとなりましたので、下記のとおりご案内いたします。

市町村の首長と労働局長の間での協定締結は県内9番目の事例になります。（※）

記

1 日 時 令和6年3月25日（月） 15時 15分～ 15時 45分

2 場 所 仙台市役所 本庁舎3階 第1応接室

3 出席者 仙台市長 郡和子
宮城労働局長 竹内聡

4 協定による主な連携事項

(1) 多様な人材が活躍できる環境づくり

[主な施策] 男性の育児休業取得促進、外国人留学生の就職促進 等

(2) 地域企業が求める若手人材の確保・定着

[主な施策] 企業における組織づくりの伴走支援、企業向け啓発（ハラスメント・メンタルヘルス対策） 等

5 締結式の内容

(1) 出席者紹介

(2) 市長及び労働局長からの挨拶

(3) 協定の概要説明

(4) 協定書への署名

(5) 写真撮影

※ 平成27年10月に宮城県と雇用対策協定を締結しております。

令和4年1月に登米市、同年3月に大崎市、令和4年8月に栗原市、令和5年1月に多賀城市、令和5年3月に気仙沼市、石巻市、名取市、令和6年3月に東松島市と締結しております。

戦略的ダイバーシティの推進に関する連携協定（概要） ～多様な人材の活躍を目指して～

仙台市

企業の変革に向けた
「戦略的ダイバーシティ」の推進

宮城労働局

「働く」をとことん支援
雇用・労働環境の安定・改善に関する施策の実施



仙台市と宮城労働局は「戦略的ダイバーシティの推進に関する連携協定」を締結し、多様な人材の活躍による地域経済の持続的な発展を目指します。



みやぎHWキャラクター
ガンちょーさん

連携して取り組む施策

- 1 多様な人材が活躍できる環境づくり** ～一人ひとりが能力を発揮し、自分らしく働くことのできる都市～
(主な施策) 男性の育児休業取得促進、外国人留学生の就職促進 等
- 2 地域企業が求める若手人材の確保・定着** ～若者の就職意識の多様化に対応した人材支援～
(主な施策) 企業における組織づくりの伴走支援、企業向け啓発（ハラスメント・メンタルヘルス対策） 等

《推進体制》

- 本協定に基づき、仙台市、宮城労働局、ハローワーク仙台で構成する運営協議会を設置
- 地域の課題を共有し、毎年度の事業計画の策定・見直し、事業評価、その他連携事業の運営に必要な事項について協議・決定するとともに、役割分担を明確化することで、これまで以上に密で、PDCAサイクルを意識した連携を図る。